

事業所名

あらぐさ

支援プログラム

作成日

2025年

3月

17日

法人（事業所）理念	「たのしい・わくわく」をさがしにいこう！～放課後（学校休校日）は、ぼうけんの時間だ！					
支援方針	こどもたちは、「たのしい」「わくわくする」、そんな時間に育ちの芽を芽吹かせます。周りの大人が「なにかをさせる」のではなく、自分から「やりたい」気持ちが湧き出す、そんな時間を提供します。そして芽吹いた育ちの芽に気づき、その芽が大きくなる必要な支援をおこないます。					
営業時間	放課後	13時	0分	18時	0分	送迎実施の有無 あり
	休校日	10時	0分	16時	0分	
支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・手洗いや荷物の管理・整理など、日常の生活動作において、できたを体感できるよう、支援をおこないます。 ・外活動を多く取り入れ、暑さ寒さに対応する衣服の着脱等を経験する機会を提供します。 				
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・公園での遊具活動を積極的に行い、運動の機会とするとともに、バランス感覚や体の使い方を意識する時間を提供します。また、空気から季節の移ろいや暑さ寒さを感じる機会とします。 				
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・言語、身振り手振り、写真や絵カード様々なツールを使用し、物とのマッチングを行い、つながる体験を積む機会を提供します。 				
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・要求の出やすい場面設定を意識的に行い、「自ら」要求を発信できるよう支援します。 ・要求を出しやすい（受け止めてもらえると本人が思える）関係性作りを大切にします。 ・ひとりひとりの要求発信の手段を適切に判断し、要求を出しやすい環境を提供します。 				
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・集団での活動を通じ、ルールやマナーを感じる機会を提供します。 ・地域の公共施設や公園などを利用を通じ、社会通念上のルールやマナーを感じる機会を提供します。 ・異年齢、障害程度の軽重などさまざまな人がいるコミュニティの中で、「いろいろな人がいる、それでいいんだ」と感じる機会を提供します。 				
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ご本人への支援方法の共有及び情報交換をおこないます。 ・ご家庭での困りごとに関する、相談支援をおこないます。 ・基本活動時間以外にも必要に応じて預かり（延長支援）をおこないます。 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・学校・家庭と連携をしながら、年齢に合わせて将来的なイメージを構築していきます。 ・就学や学部が上がるタイミングなど、環境変化の大きいタイミングではより密に保護者、関係機関と連携を取りながら、支援をおこないます。
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・利用希望者以外にも、地域の方の見学などを随時受け入れます。 ・地元消防団とも関係を密にし、災害発生時に支援を求めます。 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に研修に参加します。 ・日常的にスタッフ間でのコミュニケーションを密に取り、職員全体で支援の質の向上を図ります。
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・法人合同入所式 ・卒業を祝う会 ・宿泊体験 ・その他季節行事 					